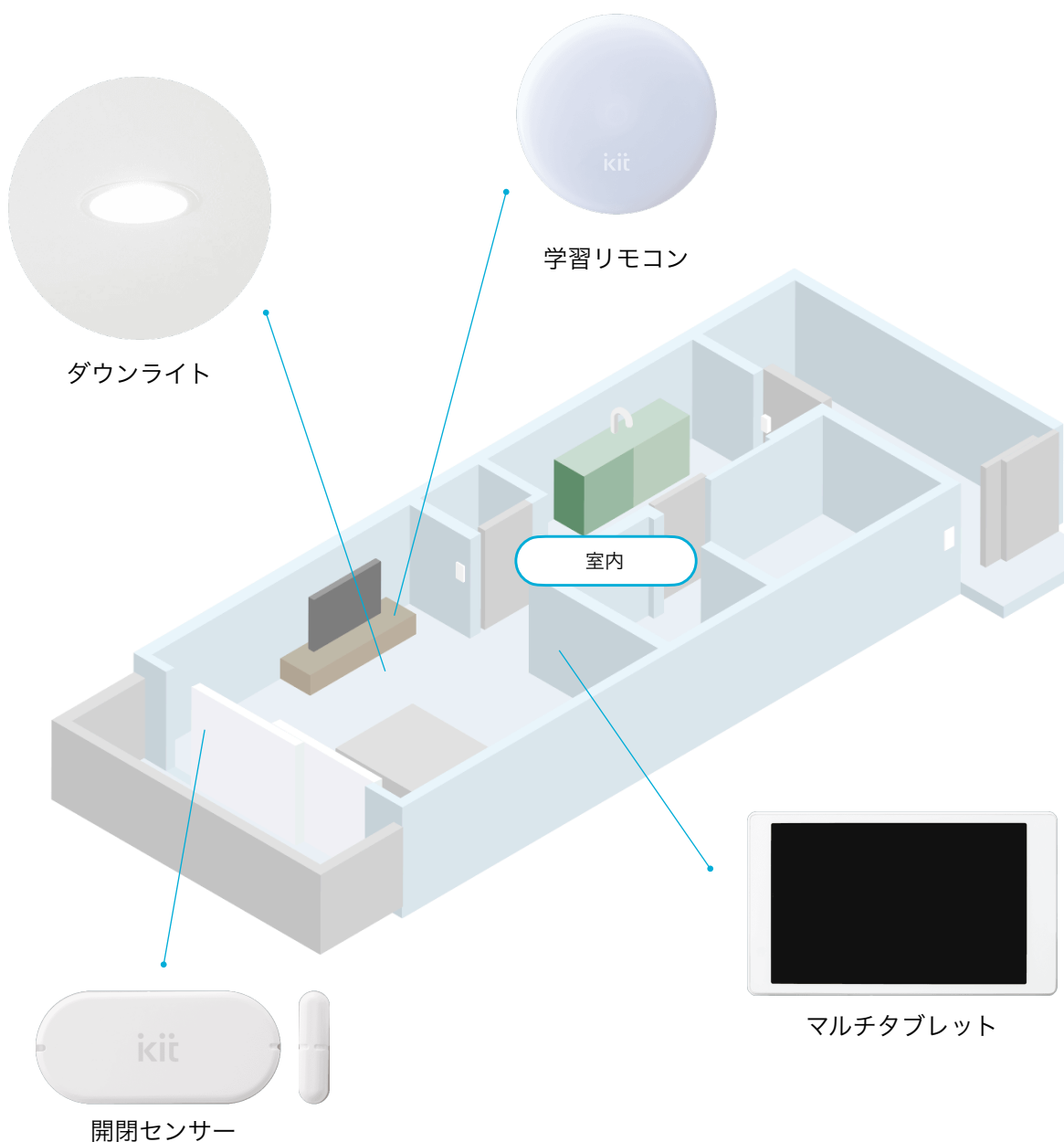


Residence kit Bluetooth製品シリーズ一式

設置説明書

設置される前に

- 正しい設置をしていただくため、最新の設置説明書を必ずお読みください。
- 万一、設置説明書に従わず取り付けされた場合の事故や故障などについては責任を負いかねます。
- 本製品の故障、誤動作、不具合等の外部要因によって正常に機能しなかったことによる付随的な補償や、損害につきましては、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



目次

1. 安全上のご注意	3
2. 機器構成	7
Bluetooth通信について	
3. 機器仕様	8
マルチタブレット	
学習リモコン	
開閉センサー	
ダウンライト	
4. 設置の流れ	10
5. 取付方法	11
マルチタブレット	
学習リモコン	
開閉センサー	
ダウンライト	
6. 動作確認	16
マルチタブレット	
学習リモコン	
開閉センサー	
ダウンライト	
7. 退去リセット	20

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

ここで示した表示内容は、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告表示の意味

 警告	使用者が死亡や重傷(※1)を負うおそれがある内容です。
 注意	使用者が傷害(※2)を負うおそれがある内容、または物的損害(※3)の発生するおそれがある内容です。

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します

	してはいけないことです。		必ず行う（守る）ことです。
---	--------------	---	---------------

			マルチ タブ レット	開閉 セン サー	学習 リモ コン	ダウ ンラ イト
 警告	 禁止	製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	●	●	●	●
		風呂場など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。 ・漏電し、火災、感電の原因となります。 ・本製品は防水、防滴仕様ではありません。	●	●	●	●
		本製品を布や紙など、燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因とな				●
		本製品の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。				●
		内臓電池が液漏れしたり、変形その他の異常があった場合にはただちに使用を中止してください。火災、けがなどの原因となります。	●			
		高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所）で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	●			
		使用中充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。	●			
	 必ず 守る	無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。	●	●	●	
		製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、使用しないでください。ショートによる火災や感電の原因となります。	●	●	●	
		煙が出たり、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用しないでください。火災の原因となります。すぐに使用を中止してください。	●	●	●	●

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

			マルチ タブレット	開閉 センサー	学習 リモ コン	ダウ ンラ イト
 警告	 必ず 守る	発熱・破裂・発火のおそれがあるため、電池の充電、ショート、新旧・異種電池の混用などしないでください。		●	●	
		電池の(+)(-)の向きは正しく入れてください。		●	●	
		使えなくなった電池はすぐに機器から取り外してください。		●	●	
		長時間使わないときは、機器から電池を取り出してください。		●	●	
		乳児の手の届くところに置かないでください。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。		●	●	
		この器具は天井取付専用(埋込式)です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下の原因となります。				●
		特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には使用しないでください。過熱して火災の原因となります。				●
		安全のため必ず、取り付け・取り外し時は壁スイッチをオフにし、お手入れ時はブレーカーを切ってください。感電の原因となることがあります。				●
		本製品の取り付けは、取扱説明書の内容にしたがい、確実に取り付けてください。誤った取り付けは、本製品の落下、感電、火災の原因となります。				●
		本製品の真下に温度の高くなるものを置かないでください。火災の原因となります。				●
 注意	 禁止	本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。故障の原因となることがあります。	●	●	●	
		高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、強い磁気を帯びたものの近くでの使用・保管は避けてください。故障の原因となることがあります。	●	●	●	
		破損したまま使用しないでください。火災、けがなどの原因となります。	●			
		配線器具の取り付けの電気工事は、必ず電気工事店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。				●
		本製品は、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると、漏電し、火災、感電の原因となることがあります。				●
		本製品の定格電圧は、交流100Vです。これ以外の電圧で使用しないでください。感電、火災の原因となることがあります。				●

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

		マルチ タブレット	開閉 セン サー	学習 リモ コン	ダウ ンラ イト
 注意  必ず 守る	本製品を日本国外で使用しないでください。本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様です。火災・故障などの恐れがあります。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。	●	●	●	●
	医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用はしないでください。本製品の電波で医療機器(ペースメーカーなど)や電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。	●	●	●	●
	設置を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。	●	●	●	●
	液漏れした電池の液が眼に入ったり、皮膚・衣服に付着したときは失明やけがなどの原因になるため、多量のきれいな水で洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。	●	●	●	
	指定の電池以外は使用しないでください。		●	●	
	本製品は、確実に機器のコントロールができることを保証するものではありません。外出先からのコントロールについては、対象機器の動作を直接確認できないことを十分にご理解いただき、誤動作しても人が負傷または物的損害のない範囲でご利用ください。	●		●	
	遠隔操作により火災・感電・事故・傷害の発生する危険がある機器では使用しないでください。特に電気ストーブや電熱器の外出先からの操作は、火災の原因となりますので絶対におこなわないでください。	●		●	
	コネクタは正しい向きで接続/取り外してください。誤った向きに接続/取り外しすると故障や破損の原因になります。うまく接続できないときは、無理に押し込まず、接続部を十分に確認してからコネクタをまっすぐ接続してください。	●			
	お手入れの際は、壁スイッチをオフにし、LED および周辺部が十分に冷えてから行ってください。消灯直後にLED および周辺部を触ると、やけどの原因となります。				●
	点灯したLED を直視したり、3D メガネなどの特殊なメガネをかけて見たりしないでください。目の痛みやちらつきの原因となることがあります。				●
	照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。				●
	3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電等に至るおそれがあります。				●
	本製品は防犯、事故防止、個人情報取得での使用は意図されていません。株式会社Residence kitはいかなる責任も負いかねます。		●		

1. 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

電波についてのご注意

- 本製品は電波法に基づく特定無線設備として技術基準適合証明等に関する規則および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定等に関する規則を遵守しているため、使用時に無線局の免許は必要ありません。
- 本製品を改造して使用しないでください。電波法、電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
産業・化学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用されている免許を必要とする移動体識別用の無線局、免許を必要としない特定の小電力無線局、アマチュア無線局
- 万一、本製品と該当する他の無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変更するか、使用を中止してください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります。この場合、本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
- Bluetooth無線技術では約10mまでの距離で接続できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって接続有効範囲は変動します。

セキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してスマホなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

①通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

②不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）
「無線LANのセキュリティに関する注意事項」より

2. 機器構成

部屋に備え付けのAPにWi-Fi接続したマルチタブレットより、各機器をBluetooth通信で操作します。

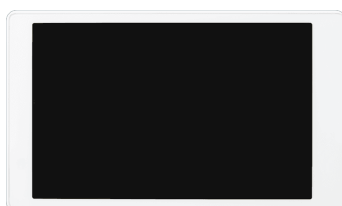


Bluetooth通信について

Bluetooth無線技術では約10mまでの距離で接続できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって接続有効範囲は変動します。機器の設置位置については必ず現地にて調整をしてください。なお、動作確認時は周辺のスマートフォンやPCのBluetooth機能をOFFにしておくことを推奨します。

3. 機器仕様

マルチタブレット



タイプ	Type-BT01
CPU	MSM8909 Quad-Core Cortex-A7 1.3GHz
GPU	A304
メモリ	1GB
ストレージ	8GB
OS	Android 6.0
Wi-Fi無線部	準拠規格：IEEE 802.11 b/g/n
Bluetooth	Bluetooth 4.1
ディスプレイ	8インチ IPS液晶モニター
画面解像度	800×1280
センサー	Gセンサー
スピーカー	内蔵スピーカー 0.8W 8Ω ×1
マイク	内蔵マイク
端子	microUSB端子 ・ 3.5mmヘッドフォン出力端子
電源	AC100V～ 50/60Hz 5V/2A 内蔵型リチウムポリマー充電電池（3500mAh/3.8V） 充電時間4時間（電源オフ / AC電源アダプター充電） 連続使用可能時間：最大約3.5時間 ※使用状況や環境により変化する場合があります。
本体サイズ	(W)約208 × (D)約9 × (H)約122 mm（突起部除く）
重量	約315g
使用温湿度範囲	温度:5~40℃、湿度:最大80%(ただし結露なきこと)

学習リモコン



タイプ	Type-BT01
電源	単4形乾電池×3本 ※リチウム乾電池推奨（アルカリ乾電池可）
電池寿命	約6ヶ月（1日24時間待機動作した場合） ※電池性能や使用状況により異なります。
LED	青色／赤色
本体サイズ	Φ78 x 38mm
重量	約100g(本体のみ)
通信距離	赤外線部：最大7m BLE部：最大5m ※電池状況、遮蔽物により異なる可能性があります。
使用温湿度範囲	温度:5~40℃、湿度:最大80%(ただし結露なきこと)

3. 機器仕様

開閉センサー



タイプ	Type-BT01
電源	コイン型リチウム電池CR2032 × 2個
電池寿命	約18ヶ月（1日24時間待機動作した場合） ※電池性能や使用状況により異なります。
LED	青色
本体サイズ	本体 84×38×8mm 磁石 10×38×8mm
重量	約27g(本体のみ)
通信距離	BLE部：最大5m ※電池状況、遮蔽物により異なる可能性があります。
使用温湿度範囲	温度:5~40℃、湿度:最大80%(ただし結露なきこと)

ダウンライト



タイプ	Type-BT01
配光	1/2照度角 60°
定格電圧	AC100V
定格入力周波数	50/60HZ
定格消費電力	6.5W
入力電流	親機：0.11A 子機：0.07A
LEDユニット	演色性 Ra83 電球色(2700K)～昼白色(5000K) LED光源寿命：50,000時間
重量	親機：約0.6kg 子機：約0.4kg
電源接続	端子台(送り総容量6A)

4. 設置の流れ

下記の手順にて、機器の設置、動作確認まで行ってください。

1. Bluetooth機器の設置

- ・ Bluetooth機器を指定の位置に設置する
- ※ 設置しない場合でも、動作確認のために一度電源を入れること

2. マルチタブレットのWi-Fi接続設定

- ・ マルチタブレットを部屋のWi-Fiアクセスポイントへ接続する
- ※ このとき、Benefit閲覧等でネットワークが正常であることを確認してください

3. マルチタブレットから各機器の動作確認

- ・ 各機器の動作確認（各機器のページにて項目記載あり）

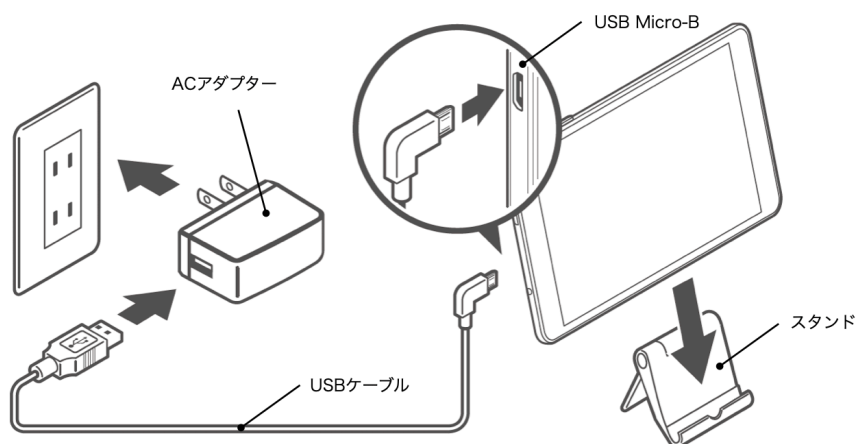
4. チャット履歴がないことを確認

- ・ 管理会社とのチャット履歴がないことを確認する
- もし、チャット履歴が残っている場合には管理サイトより退去リセットを実施する
- ※ 管理サイトのアカウントを付与されていない場合には、管理会社を実施してもらってください
- ※ 退去リセットを実施するとエアコンやテレビの登録が削除されますので、再度登録し直してください

5. 取付方法

- マルチタブレット -

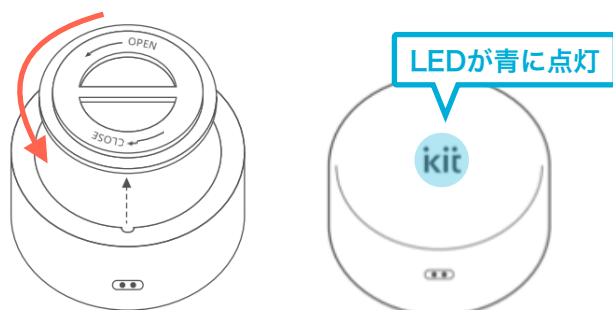
① ケーブル・アダプターを接続し、コンセントにさす



② 指定の位置へ置く

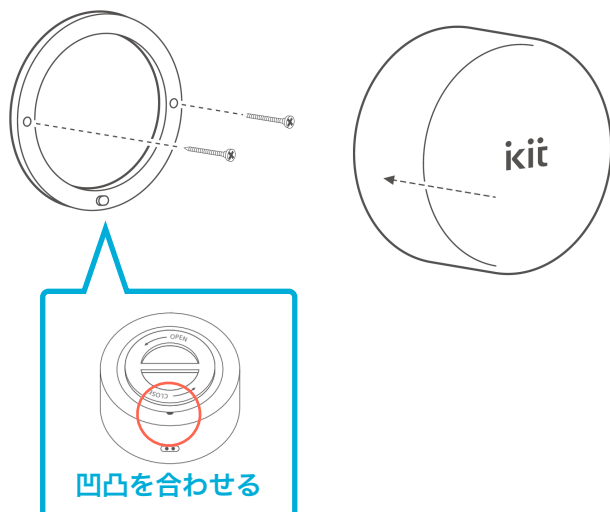
- 学習リモコン -

① 電池を挿入する



1. 電池ぶたを回して開ける
2. 付属している電池を挿入し、ふたをつける
3. LEDが青く点灯することを確認する

② 指定の位置へ設置または置く

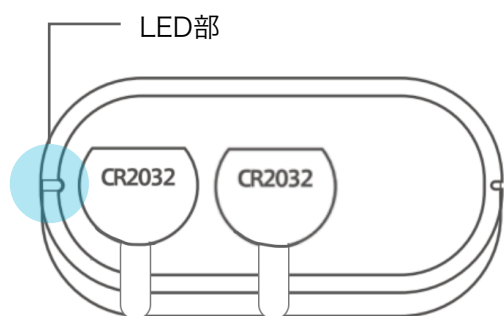


4. 取り付ける位置を決め、壁に壁掛け用ベースを固定する
※ ベースの凸が下側にくるように設置します
※ 同梱のアンカーは石膏ボード用です。その他の壁には使用できません
 5. ベースの凸と本体の凹を合わせて本体を設置する
(マグネット同士がくっついて固定される)
- ※ マグネットが弱いと本体が落下するので、マグネットの強度も確認すること
※ 卓上設置の場合は、落下しない平らな場所に本体を置くこと

5. 取付方法

- 開閉センサー -

① 電池を挿入する



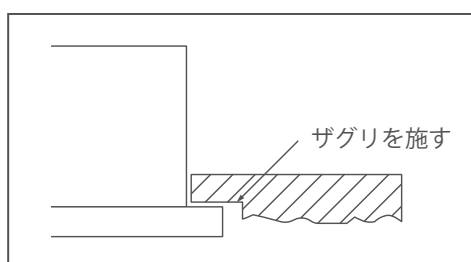
1. 絶縁シートを2枚とも抜き取る
2. LEDが青く点灯することを確認する
3. 電池ふたをする

② 両面テープで指定の位置へ貼る

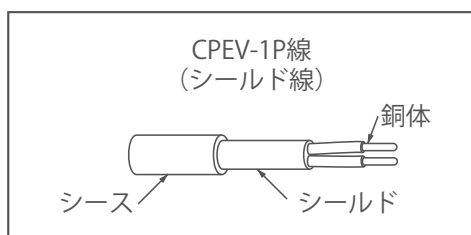
- ダウンライト -

設置前の注意事項

- ・ ロックウール等のやわらかい材質や、ケイ酸カルシウム板の天井に取り付ける場合には、機器の取付バネと天井の間に必ず補強材（鉄板、木片等）を入れること
- ・ 取付面が十分乾燥していることを確認してから機器を設置すること
機器のメッキや塗装が侵されたり、絶縁不良の原因となります
- ・ 表面に1mm以上の凹凸がある天井はザグリを平らにすること
そのまま設置すると光漏れや機密性低下の原因となります



- ・ 信号線は必ずシールド線を使用してください。調色・調光用で各1本ずつ必要です。
CPEV-1P線（シールド線）φ0.9～1.2mm、外径φ9.0mm以下

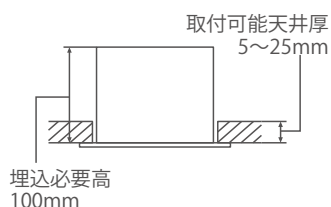


5. 取付方法

- ダウンライト -

① 天井の埋込穴・埋込必要高さ・天井厚を確認する

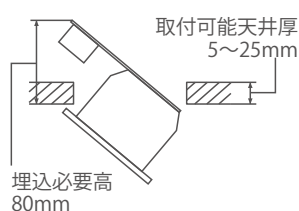
● 親機



傾斜天井使用可能 (55° まで)
※端子台を必ず下側
に向けてください



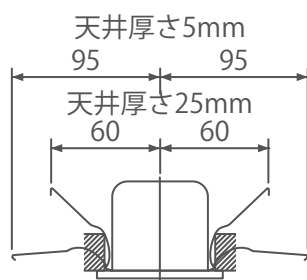
● 子機



傾斜天井使用可能 (55° まで)
※端子台を必ず下側
に向けてください



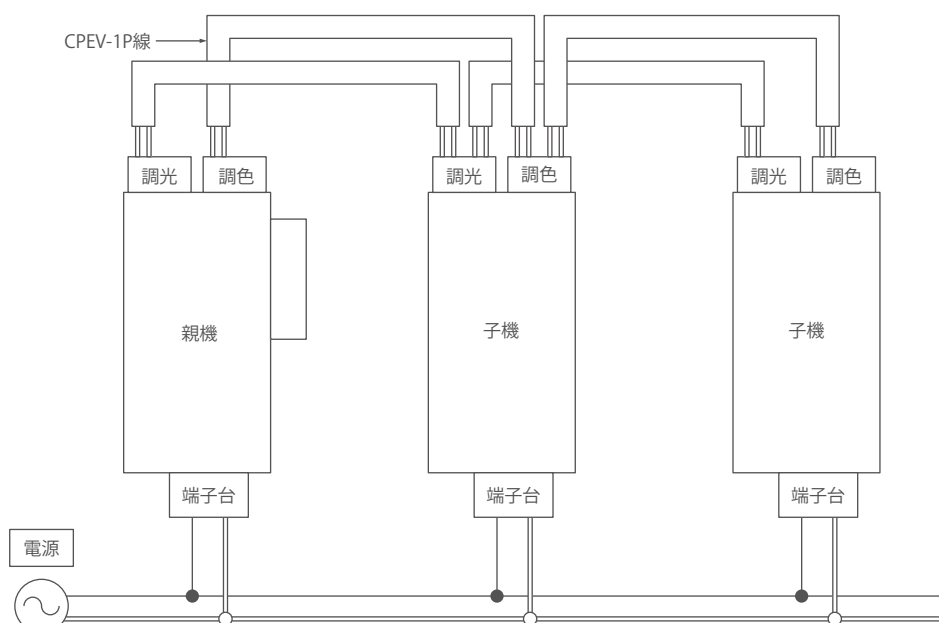
● バネの広がり寸法



注 意 事 項

- ・ バネの広がり寸法内に壁・吊り木・野縁・補強材等がないようにしてください。
- ・ 子機の最大接続数は3台です

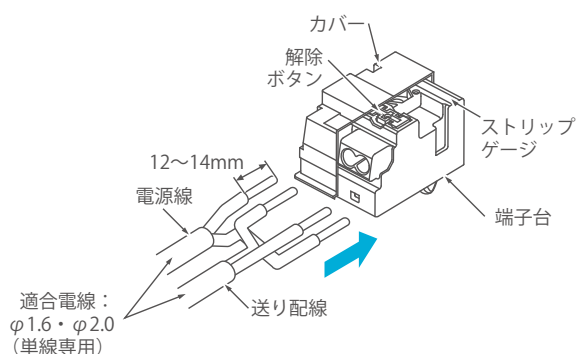
② 配線を確認する



5. 取付方法

- ダウンライト -

③ 電源線を接続する



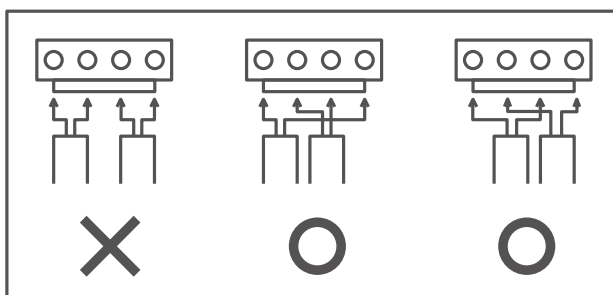
1. 作業前に必ず電源が切れていることを確認する

2. 電源線を端子台に確実に差し込む

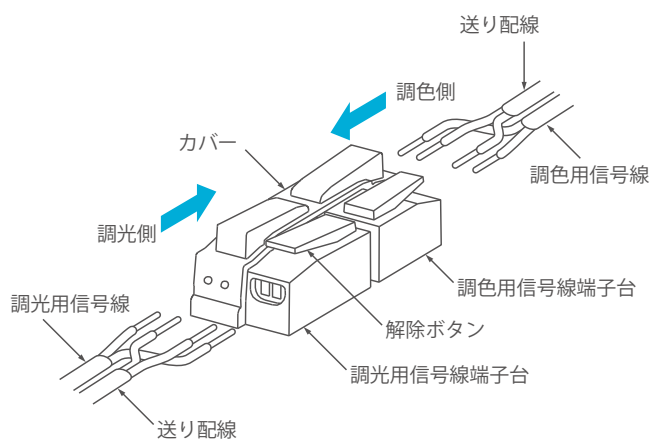
電源線を外す場合には、マイナスドライバー等で解除ボタンを押しながら電源線を引き抜くこと

※ 適合電線を使用し、確実に接続すること

※ 定格以外の電圧では使用しないこと



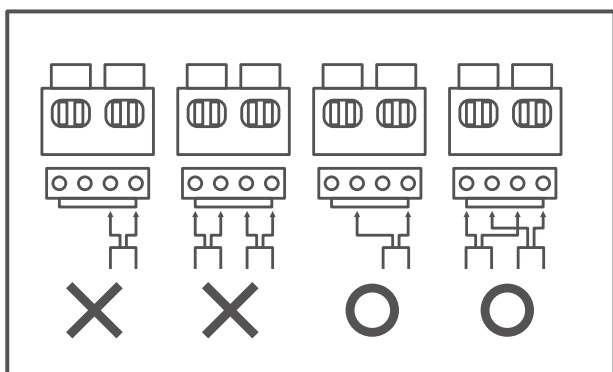
④ 信号線を接続する



1. 作業前に必ず電源が切れていることを確認する

2. 信号線を端子台に確実に差し込む

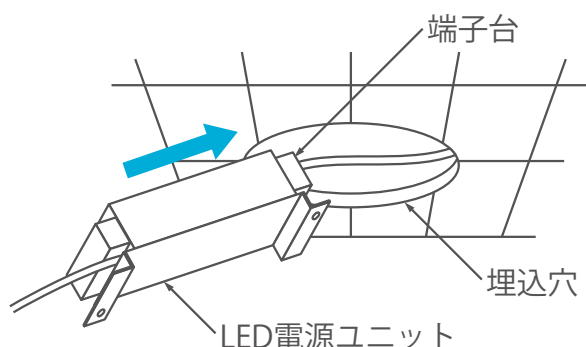
信号線を外す場合には、解除ボタンを押しながら信号線を引き抜くこと



5. 取付方法

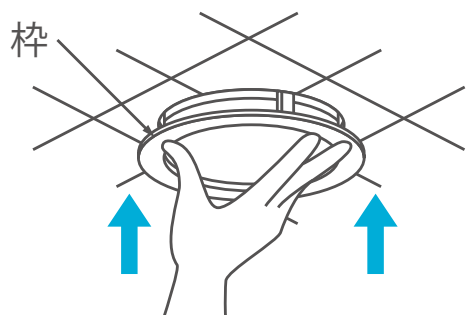
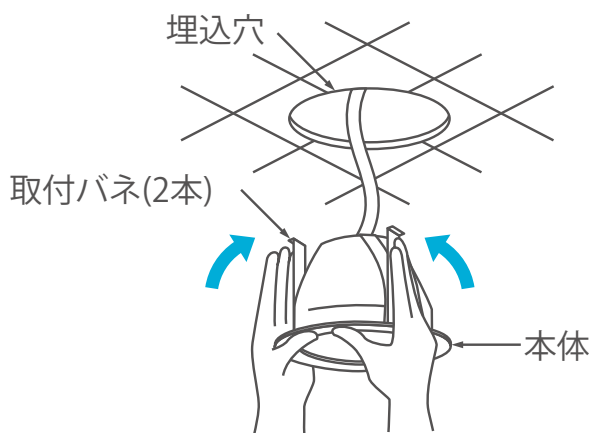
- ダウンライト -

⑤ 本体を取り付ける



1. 埋込穴にLED電源ユニットを端子台側から押し込んで挿入する
2. 取付バネ2本を両手で狭めながら、埋込穴に本体を押し上げる

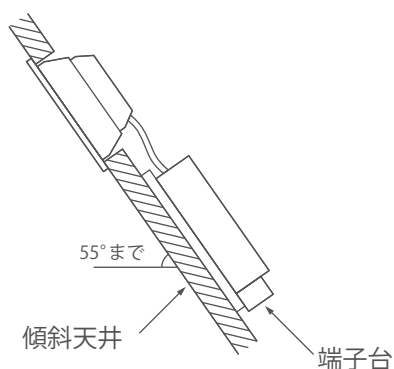
本体を外す場合には、枠をゆっくり引き下げ取付バネ2本を両手で狭めながら取り外すこと



注 意 事 項

- ・器具が天井の造作材、ダクト等の設備に触れないこと
- ・LED電源ユニットは横転、逆転しないように設置すること
- ・LED電源ユニットは音響線、アンテナ線、アース線等から1mm以上離すこと
- ・LED電源ユニットを2台以上並べる場合は、ユニットケースの幅以上離すこと
- ・LED電源ユニットは本体より10cm以上離すこと

● 傾斜天井に取り付ける場合



注 意 事 項

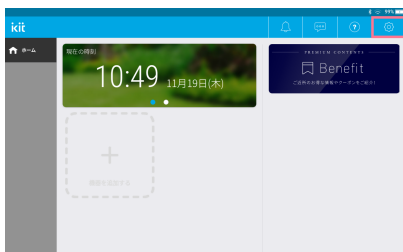
- ・端子台が傾斜の下側になる向きで取り付けること
- ・傾斜は55°以内にとどめること。可能域以上の傾斜への取り付けは火災、落下の原因となります

6. 動作確認

- マルチタブレット -

① Wi-Fi接続状況を確認する

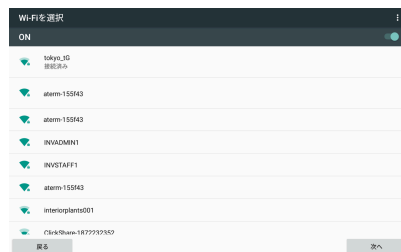
マルチタブレットは部屋に備え付けのAPにWi-Fi接続して使用します。接続後はBenefit等でネットワークが正常に接続されていることを確認してください。



1. ホーム画面右上の設定ボタンをタップ

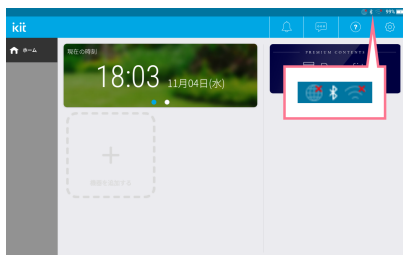


2. 「Wi-Fi」を選択

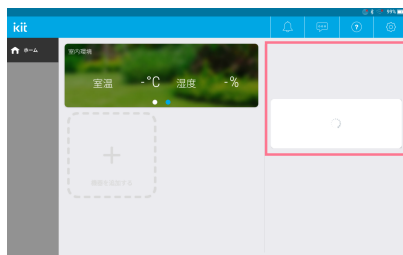


3. 部屋に備え付けのAPにWi-Fiを接続する

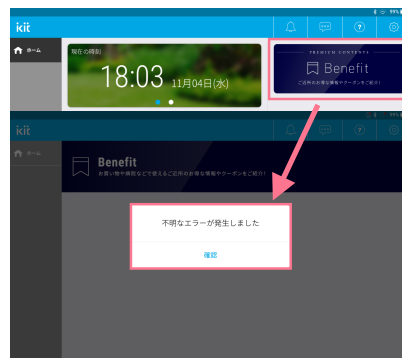
こんなときはWi-Fiの接続ができていません



ホーム画面右上にx印のついたマークが表示されている

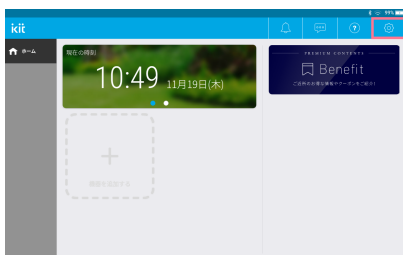


Benefitや広告のバナーが表示されていない、または読み込み中になる



Benefitのバナーをタップするとエラーが表示される

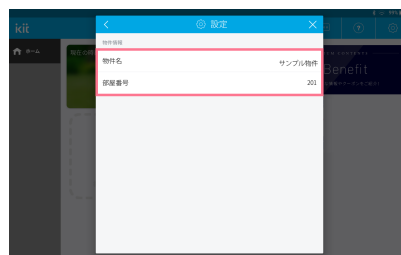
② 部屋情報を確認する



1. ホーム画面右上の設定ボタンをタップ

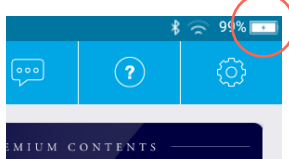
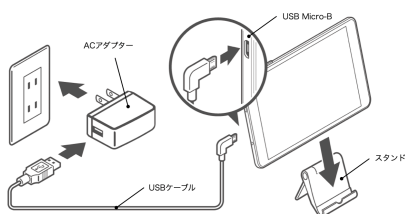


2. 「物件情報」を選択



3. 物件名と部屋番号に間違いがないことを確認する

③ 付属品のケーブルとアダプターで充電できていることを確認する



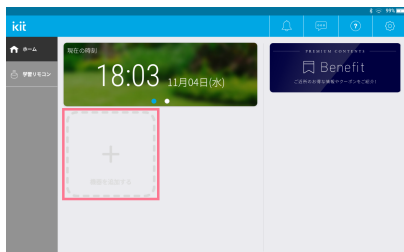
ホーム画面右上の電池マークが充電中になっていることを確認

6. 動作確認

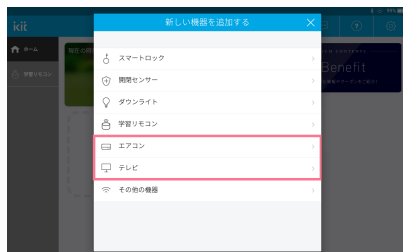
- 学習リモコン -

① エアコンまたはテレビを登録する

エアコンやテレビが備え付けの物件については、動作確認時にエアコンとテレビの登録を行います。備え付けがない場合には、学習リモコンが反応するか確認するためにエアコンを仮登録、確認後に削除してください。



1. ホーム画面から+ボタンをタップ



2. エアコンまたはテレビを選択



3. エアコンまたはテレビと入力



4. メーカーを選択



5. 年式モデルを選択



6. 登録完了

② エアコンやテレビの操作を確認する

登録したエアコンまたはテレビの動作確認を行ってください。



ホーム画面から以下を確認
・ ON/OFFができること



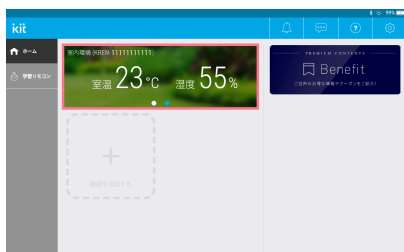
メニュー画面から以下を確認
・ ON/OFFができること
・ モード変更ができること
・ 設定温度の変更ができること



操作時にリモコン本体のLEDが青く点灯すること

③ 温度・湿度の取得を確認する

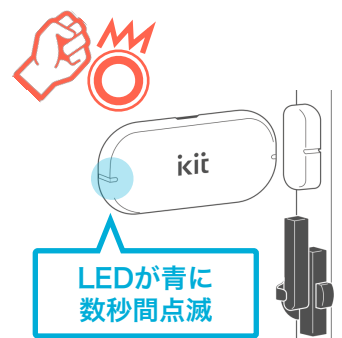
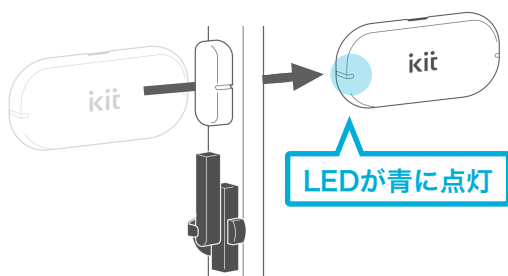
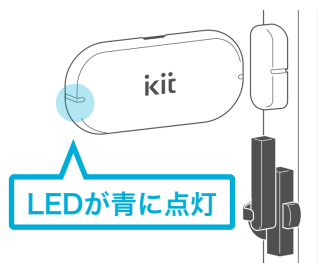
学習リモコンには温度と湿度を測定するセンサーが搭載されています。画面上に「温度」「湿度」が表示されているか確認してください。なお、情報取得に数分かかります。



6. 動作確認

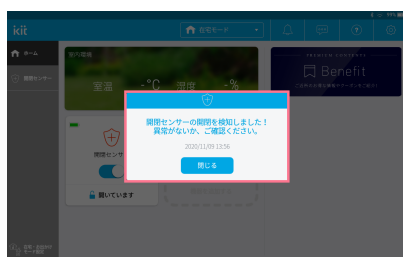
- 開閉センサー -

① ステータスの切替と通知を確認する



窓を閉めて以下を確認

- ・本体のLEDが青に点灯すること
- ・ステータスが「閉まっています」に切替ること
- ・閉めた状態で放置すると、本体のLEDが6秒に1回青に点灯すること



窓を開けて以下を確認

- ・本体のLEDが青に点灯すること
- ・通知が飛び、音声で案内されること
- ・ステータスが「開いています」に切替ること



窓に振動を与えて以下を確認

- ・本体のLEDが青に点滅すること
- ・通知が飛び、音声で案内されること

② 通知設定を確認する



ホーム画面からセキュリティをOFFにしてを以下を確認

- ・窓を開けても通知が飛んでこないこと
- ・窓に振動を与えても通知が飛んでこないこと
- ・ONに切り替えると通知が飛んでくるようになること

6. 動作確認

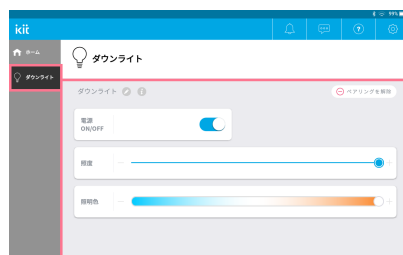
- ダウンライト -

① ON/OFF・照度・照明色の調整を確認する



ホーム画面から以下を確認

- ・ ON/OFFができること
- ・ 照度の変更ができること

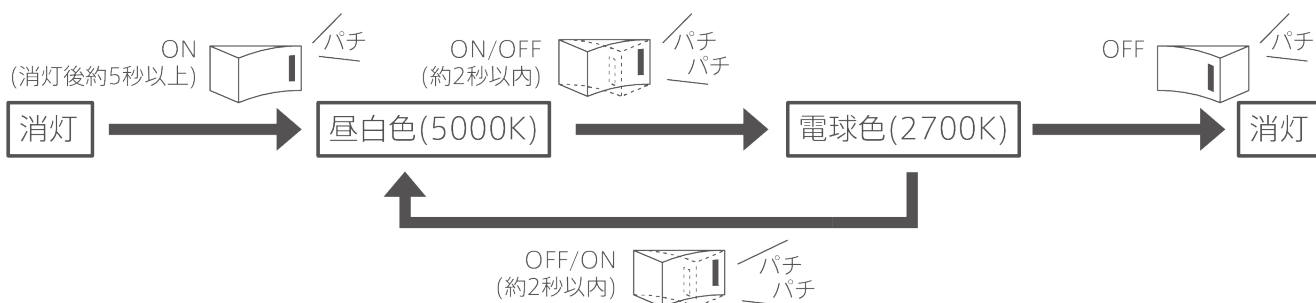


メニュー画面から以下を確認

- ・ ON/OFFができること
- ・ 照度の変更ができること
- ・ 照明色の変更ができること

② 壁スイッチから照明色の変更を確認する

壁スイッチからもON/OFF、照明色の切替えができることを確認してください。



7. 退去リセット

チャット履歴をリセットするために、管理サイトより各部屋に対して退去リセットを行う必要があります。管理サイトのアカウントについては、管理サイトの管理者（通常は管理会社）に確認してください。なお、退去リセットを実施するとエアコンやテレビの登録も削除されるため再登録が必要となります。

① 管理サイトから操作



1. 情報を入力しログイン



2. Device管理メニューの「物件情報」を選択



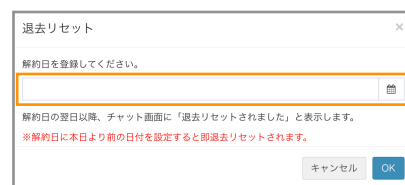
3. 物件情報一覧より設置をした対象物件を選択



4. 部屋情報一覧より退去リセットを行う部屋を選択



5. 退去リセットボタンを押す



6. **作業日前日の日付**を選択

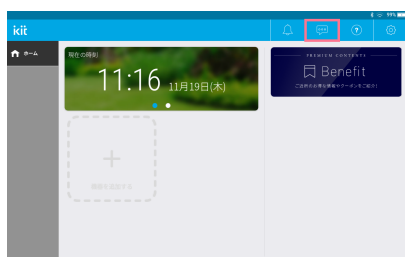


7. OKを押す



8. 部屋情報詳細ページの最下部に退去リセット履歴が追加されたことを確認する

② マルチタブレットからチャットの履歴を確認



1. ホーム画面右上のチャットボタンをタップ



2. チャット履歴がないことを確認

退去リセットの注意事項

- チャット履歴が残っている部屋については、必ず退去リセットを行うこと
- 退去リセットのみ管理会社が行う場合には、作業完了を報告し、退去リセットを実施することを連携すること

入居される方が気持ちよく使い始められるよう
ご協力をお願いいたします。